

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における平成29年度第4四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲10.7%、3四半期連続マイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲13.4%となった。上越道拡幅工事はピークアウト、また、前年に多くの物件があり反動減となった。主需要部門別は生コンクリート向け同▲6.7%、コンクリート製品向け同+1.9%、その他土木向け同▲61.8%。

富山県

前年同期比▲19.0%となった。前年に市内再開発物件や富山西総合病院等の出荷がみられ反動減が大きい。主需要部門別は生コンクリート向け同▲20.1%、コンクリート製品向け同▲2.9%、その他土木向け同▲54.3%。

石川県

前年同期比▲0.4%となった。北陸新幹線向けの需要はあるが、悪天候の影響もあり出荷ペースは鈍い。主需要部門別は生コンクリート向け同+0.9%、コンクリート製品向け同+3.9%、その他土木向け同+31.5%、建築向け▲77.4%。

セメント出荷量 (平成29年度第4四半期)

(単位:t、%)

	平成29年度	平成29年度			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
新潟県	642,544 ▲ 7.8	166,646 ▲ 0.4	183,461 ▲ 9.0	183,797 ▲ 9.2	108,640 ▲ 13.4
富山県	309,286 ▲ 11.1	76,193 ▲ 9.0	84,313 ▲ 11.5	91,594 ▲ 6.8	57,186 ▲ 19.0
石川県	428,715 15.9	102,577 25.1	112,272 15.8	123,110 23.5	90,756 ▲ 0.4
計	1,380,545 ▲ 2.4	345,416 3.7	380,046 ▲ 3.5	398,501 ▲ 0.4	256,582 ▲ 10.7

(注)・上段は実績、下段は前年同期比

・集計は、会員5社のうち5社